

浅間山麓

未来への遺産

Vol.110

縄文人も歯が命



滝沢遺跡の墓と見つかった4000年前の縄文人の歯(写真左上)

御代田町塩野の滝沢遺跡の墓穴から、縄文人の奥歯が発見された。およそ4000年前のもので、虫歯などはみられず良好な歯で、埋葬された人物のものだろう。

甘いお菓子などを食べる私たち現代人の歯には、歯ミガキなどを励行していても、40%の割合で虫歯が見つかる。

一方、遺跡から出土した縄文人の歯を調べた新潟県立看護大の藤田尚准教授によれば、195人の縄文人の3295本の歯のうち虫歯の割合は8.2%であった。つまり縄文人の虫歯率は、現代人の5分の1程度だったことがわかる。

縄文人には歯を抜く習慣もあった。この「抜歯」という行為は、今の私たちが虫歯を抜くのととは異なっていて、健康な状態の歯を男女ともに抜いた。これは成人になる際の通過儀礼であるともされている。つまり歯を抜く激痛に耐えてこそ大人の証というわけだ。

かつて、芸能人は歯が命というコマーシャルがあったが、硬い肉やどんぐりなどの食べ物をよく噛んだ縄文人も歯が命だった。それでもあえて健康な歯を抜くなどの儀礼もなされていたのである。



滝沢遺跡の発掘風景

第3回 信州ずくだせ落語会開催

「子ケツト発売中」
昨年、大好評をいただいたチャリティー落語会を今年も開催することになりました。昨年同様、瀧川鯉昇、柳家喜多八師匠の軽妙な落語をお楽しみいただけます。



ゲスト
三遊亭歌武蔵師匠

この落語会は、収益金の全額を東日本大震災の義援金として寄付いたします。お忙しい時期とは思いますが、今年もご協力をお願い致します。

信州ずくだせ落語会
事務局長 大井康史

【追伸】
尚、軽井沢中学1年生の番場君が、前回同様前座を務めます。お楽しみに。

東日本大震災復興支援
第3回 信州ずくだせ落語会
瀧川鯉昇・柳家喜多八二人会

■日時/9月16日(月・祝) 開場14:30 開演15:00
■会場/佐久勤労者福祉センターホール (全席自由席)
■料金/大人2000円、小中高生1000円(予定)

お問い合わせはこちらまで
信州ずくだせ落語会事務局 大井建設工業(株)
TEL.0267-32-3333

落語会の収益金(経費除く)は東日本大震災で被害を受けた方のために日本赤十字に寄付致します。

(広告欄)



みよた広報やまゆりは、環境保全のため、大豆油インキを使用しています。